

各位

公益社団法人 全日本病院協会
会長 猪口 雄二
医療安全・医療事故調査等支援担当委員会
委員長 今村 康宏

2024年度医療安全管理体制相互評価研修会 開催のご案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会事業活動につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

2018年の診療報酬改定で、**医療安全対策地域連携加算**が設定されて以降、地域における相互評価による安全確保体制構築と実践が評価されるようになりました。医療安全管理体制相互評価は、特定機能病院に義務化されていますが、それ以外の医療機関は任意です。いくつかの団体、組織では傘下の病院の相互評価を実施していますが、方法や内容は標準化されておられません。

当協会では、医療安全対策地域連携加算について適切に対応するため、2018年度より、「医療安全管理相互評価者養成講習会」を開催し、厚労科研費研究「医療機関の医療安全の連携の現状把握および促進に関する手法の開発に関する研究」の成果に基づき、標準的安全管理点検表とその点検表の解説をまとめた『医療安全管理体制相互評価の考え方と実際 第2版』を出版いたしました。

本研修会は、上記書籍をテキストとして、評価の実務を想定した1日コースとなっております。講義を事前にWEB動画でご視聴いただき、研修当日はグループワークが中心となります。グループワークでは、受講者の皆様方に評価者の立場になっていただき、グループワーク用想定病院に対し、評価方法や質問を考え、模擬評価していただきます。

本研修会は、「医療安全対策地域連携加算1、2」を取得している病院だけでなく、これから同加算の取得を考えている病院も対象としています。病院管理者、管理職、医療安全管理者等を想定しておりますが、ご興味ある方はどなた様でもご参加いただけます。

皆様方におかれましては、是非ともご参加をご検討いただきたくお願い申し上げます。

敬具

●本研修会は「全日病・医法協認定 医療安全管理者」を継続認定（更新）するための研修に該当（2単位）いたします。

※「全日病・医法協認定 医療安全管理者認定証」の継続更新（更新）については、下記URL・QRコードよりをご参照ください。

【全日本病院協会ホームページ】

■全日病・医法協認定 医療安全管理者について

<https://www.ajha.or.jp/seminar/yousei/>



医療安全管理体制相互評価研修会 実施要綱

1. 主催	(公社) 全日本病院協会
2. 開催日時	2024年10月6日(日) 10:00 ~ 16:30
3. 開催方法	「会場」での集合形式 【会場について】 全日本病院協会 大会議室（「別紙1」会場案内図参照） 東京都千代田区神田三崎町1丁目4-17 東洋ビル11F ・JR「水道橋駅」東口 徒歩2分
4. プログラム	「別紙2」プログラム参照 【本研修の講義について】 ※本研修会は、グループワークを中心としたプログラムになります。講義については、研修当日ではなく、事前にWEB動画でご視聴いただく形を取っております。研修当日には講義いたしませんので、ご了承ください。 【本研修の事前課題について】 ※本研修会は、事前課題のご提出が必須になります。講義のWEB動画をご視聴のうえ、本研修会テキスト「医療安全管理体制相互評価の考え方と実際（第2版）」を参考にして、期日までに事前課題をご提出ください。
5. 参加費	会員及び会員病院職員 15,000円（税込16,500円） 非会員（上記以外） 20,000円（税込22,000円） （受講料、テキスト代を含みます。）
6. 参加対象者	病院管理者、管理職、医療安全管理等想定しておりますが、ご興味ある方はどなた様でもご参加いただけます。
7. 定員	60名 ※受講者数が少ない場合には中止となる可能性がございます。 （万が一、中止となる場合は研修日の約1ヶ月前にご連絡いたします。） 本研修会が中止となった場合、参加費は全額ご返金させていただきます。
8. 申込方法	①全日本病院協会ホームページ（ https://www.ajha.or.jp/ ）より「教育研修」を選択し、本研修の申込み画面をお開きください。 ※スマートフォンをお持ちの方は左記QRコードよりアクセス可能です。 ※すでに定員に達している場合お申込みいただけない場合がございます。 ②研修申込み画面より必要事項を入力し、受講者情報を送信してください。 ③申込受理後、ご登録のメールアドレスへ参加費のご請求書を添付した参加確定メールが届きます。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。 ※申込後、1週間経過いたしましてもメールの返信が無い場合は、大変お手数をお掛けいたしますが、下記お問合せのメールアドレスまでご連絡ください。

研修申込用
QRコード



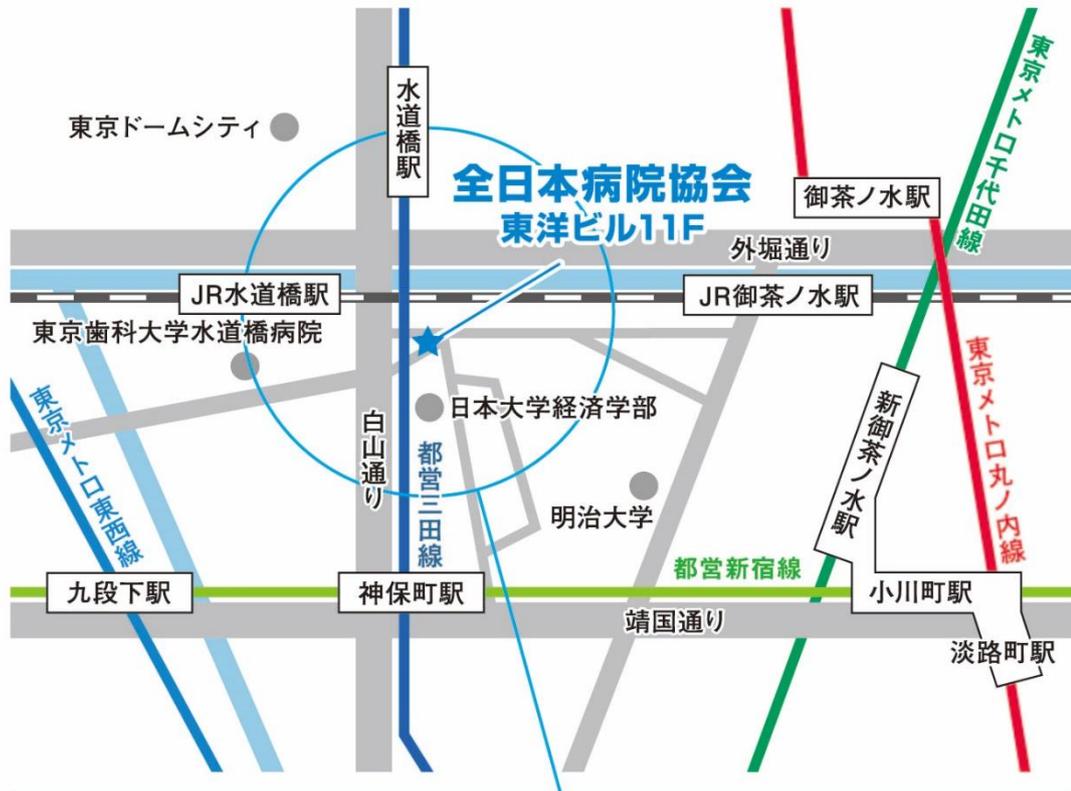
9. 締切日	2024年9月20日（金）
10. 取り消し等	<p>登録情報や参加者の変更、キャンセルにつきましては、下記お問い合わせのメールアドレスまでご連絡ください。</p> <p>※ご入金後の参加費返金はいたしませんのでご了承ください。資料の発送をもってかえさせていただきます。</p>
11. その他	<ul style="list-style-type: none"> ◆ご宿泊、交通につきましては各自ご手配願います。 ◆当日、受講できない場合は、必ず研修担当者までメールにてご連絡ください。ご連絡がない場合は、自己都合による欠席として扱います。 ◆受講者の個人情報適切に処理し、本研修の目的以外には使用いたしません。 ◆事前学習の動画視聴について、申込者以外の視聴を禁止いたします。講義の録画、録音、スクリーンショット、スライドの無断使用・転載は、禁止いたします。 ◆本研修会を修了された方には、修了証を発行いたします。 ◆本研修会を修了された「全日病・医法協認定 医療安全管理者」には、継続認定（更新）のための単位（2単位）を付与いたします。単位申請のお手続きは特段不要でございます。 ◆受講者数が少ない場合には中止となる可能性がございます。（万が一、中止となる場合は研修日の約1ヶ月前にご連絡いたします。）中止となった場合、参加費は全額ご返金させていただきます。
12. 問合せ先	<p>公益社団法人 全日本病院協会 事務局（医療安全担当） E-mail : iryou_anzen@ajha.or.jp 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 1-4-17 東洋ビル 11F</p>

2024年度医療安全管理体制相互評価研修会 会場案内図

「全日本病院協会 大会議室」

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル11F

・ JR 総武線「水道橋駅」東口 徒歩 2 分



別紙 2

2024年度医療安全管理体制相互評価研修会 プログラム (予定・一部変更の可能性あり)

※本研修会は、講義を事前に WEB 動画でご視聴いただき、事前課題をご提出いただくプログラムになります。

◆ 1. 事前学習

※WEB 動画（講義）は、研修当日までに必ずご視聴ください。（計 1 時間 40 分程度）

※事前課題は、WEB 動画（講義）をご視聴のうえ、本研修会テキスト「医療安全管理体制相互評価の考え方と実際（第 2 版）」を参考にして、期日までにご提出ください。

	内容	講師
1	講義：制度の概要と相互評価点検表の現状	(公財) 東京都医療保健協会 練馬総合病院 名誉院長 飯田 修平
2	講義：評価とは何か	(公財) 東京都医療保健協会 練馬総合病院 名誉院長 飯田 修平
3	講義：相互評価点検表の役割	日立グローバルライフソリューションズ(株) 統括産業医 永井 庸次
4	講義：相互評価点検表の標準化 —項目の意味を考える—	東邦大学医学部社会医学講座 教授 長谷川 友紀
5	講義：標準的 point 検表による相互評価の実際 (受審側・審査側)	(公財) 東京都医療保健協会 練馬総合病院 医療安全管理室 看護師長 安藤 敦子
6	事前課題：全日病版標準的相互評価点検表を用いた自院の自己評価	

◆ 2. 研修当日 10 月 6 日（日）プログラム（予定）

座長：今村 康宏

開始	終了	内容	講師
10:00	10:05	開会挨拶	(公社) 全日本病院協会 常任理事 今村 康宏
10:05	10:10	趣旨説明	医療安全・医療事故調査等支援担当委員 委員長 今村 康宏
10:10	10:40	<p>◆事前学習に関する質疑等</p> <p>※事前にご視聴いただいた以下 WEB 動画及び事前課題で使用いただいた標準的 point 検表等について、ご不明な点等（点検表を使用するにあたって解釈に困った点等も可。）をご質問ください。できる限り回答いたします。</p> <p>①制度の概要と相互評価点検表の現状 評価とは何か ②相互評価点検表の役割 ③相互評価点検表の標準化 —項目の意味を考える— ④標準的 point 検表による相互評価の実際 (受審側・審査側)</p>	<p>(公財) 東京都医療保健協会 練馬総合病院 名誉院長 飯田 修平</p> <p>東邦大学医学部社会医学講座 教授 長谷川 友紀</p> <p>(公財) 東京都医療保健協会 練馬総合病院 医療安全管理室 看護師長 安藤 敦子</p>

10:40	12:10	GW1 評価方法と評価するための質問について考える ※某病院（グループワーク用想定病院）の自己評価を見て、評価者の立場になり、評価対象病院の特性に応じた評価方法（項目、要素、確認の場・相手）と評価するための具体的な質問（評価の根拠、提示してもらいたいモノ等）を考えていただきます。	【再掲】 （公財）東京都医療保健協会 練馬総合病院 名誉院長 飯田 修平 東邦大学医学部社会医学講座 教授 長谷川 友紀 （公財）東京都医療保健協会 練馬総合病院 医療安全管理室 看護師長 安藤 敦子 （公社）全日本病院協会 常任理事 今村 康宏
12:10	13:00	昼食休憩	
13:00	14:00	GW2 某病院を模擬評価（①事情聴取）する ※某病院職員に扮した講師達に、GW1 で考えた質問を実際に行っていただきます。	
14:00	14:10	休憩	
14:10	15:10	GW3 某病院を模擬評価（②他者評価）する ※GW2 でのヒアリングに基づき、某病院の自己評価に対する評点・講評を考えていただきます。	
15:10	15:20	休憩	
15:20	16:00	GW3 発表	
16:00	16:15	総合討論	
16:15	16:25	まとめ	
16:25	16:30	閉会挨拶	